

令和7年4月から2学期制に移行します



どうして2学期制にするの？

茨城県から今年6月に、県立高等学校において令和7年度入学者選抜からWeb出願システムを導入することが公表されました。Web出願では、1月8日から1月29日までの間に志願者情報を保護者が入力することになります。志願者情報には志願先高校名を記入するため、これまでより早い時期から進路先について話し合う必要があります。2学期制であれば面談時に10月の成績を使用することになり、より直近の資料で効果的な進路指導が可能となるため、2学期制に移行することにしました。



どうして小学校も2学期制にするの？

本市では、小中一貫教育を推進しており、9年間を見通した子どもの発達と連続性を重視した系統的・継続的な指導を行っています。中学生による読み聞かせや小中合同による学校行事、職員研修など学校間交流を積極的に図っているため、小学校も移行することにしました。



2学期制になると何が変わるの？

これまで以上に個に応じたきめ細かな対応ができるようになります。

長期休業日前に教員に時間的にゆとりが生まれることにより、長期休業期間中の学習や生活についての事前指導や、子どもたちや保護者への教育相談を充実させることができます。また、始業式・終業式が1回ずつ少なくなるため、十分な学習の時間を確保し、時間的・精神的にゆとりのある学習計画のもと、子どもたち一人一人の習熟度に応じた学びの充実を図ることができます。

通知表が3回から2回になります。

子どもたちの学習意欲を向上させるために、次のような取組をします。

- ① 子どもたちに対し長期休業日前等に面談を実施し、これまでの学習状況や生活状況について資料をもとに説明しながら、じっくりと振り返りを行い、長期休業期間中の目標及び学習計画を決めます。
- ② 保護者に対し、7月中旬に面談を実施し、子どもの学習状況や生活状況を伝えとともに、夏季休業中の目標及び学習計画について共有します。（①と②を三者面談として行う場合もあります。）
- ③ 単元テストや小テストを活用し、テスト返却時等、機会をとらえて子どもたちに声掛けをします。

	現行（3学期制）		令和7年度から（2学期制）	
学期	1学期	4月1日～7月31日	前期	4月1日～10月第2月曜日
	2学期	8月1日～12月31日	後期	10月第2月曜日の翌日～3月31日
	3学期	1月1日～3月31日		
通知表	学期末 3回		学期末 2回	

【一年間の流れ】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	1学期				2学期				3学期			
3学期制	学年始休業日 始業式			終業式 通知表	夏季休業日 始業式				終業式 通知表	冬季休業日 始業式		修了式 通知表 学年末休業日
2学期制	学年始休業日 始業式				夏季休業日		終業式 通知表	3連休 始業式		冬季休業日		修了式 通知表 学年末休業日

※ 授業日数や長期休業期間は変更ありません。

※ 前期終業式の日、後期始業式の日、給食を提供します。（前期始業式の日、修了式の日、給食の提供はありません。）



2学期制について教えて

Q 1 他に2学期制にはどのようなよさがありますか。

授業との調整を図りながら、長期休業日直前まで、行事等を実施しやすくなります。一つ一つの行事の間隔があくことで、ゆとりをもって準備することができます。また、授業時数が増えることで、各学校において環境教育や英語教育に力を入れるなど、創意工夫を活かした特色ある学校づくりを推進することができます。

Q 2 中学受検はどのようにになりますか。

県立中学校及び中等教育学校の受検は12月上旬が出願となるため、調査書に使用する成績についても前期の評価が基本となります。

Q 3 県立高等学校の出願方法は、どのように変わるのですか。

これまでは、保護者が記入した手書きの願書を2月上旬に中学校より高校へ提出していましたが、これからは1月上旬から下旬に保護者が志願者情報（志願先高校名を含む）をシステムに入力し、印刷した願書を中学校へ提出し、中学校から高校へ出願することになります。

参考：【県立高等学校の入試の流れ】

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
	1学期		2学期				3学期	
3学期制	これまで の出願	通知表					通知表 → 願書作成 面談	出願 上旬
	Web出願	通知表				面談	1/8~1/29 願書入力（受付） 面談	出願 上旬
2学期制	前期				後期			
				通知表		面談	1/8~1/29 願書入力（受付） 面談	出願 上旬

※ 「1/8~1/29」は令和7年度入学者選抜の場合